

平成 23 年度ホタテガイ採苗情報 (第 1 報)

平成 23 年 5 月 13 日

発 行：岩手県水産技術センター

協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



ラーバ調査を始めました。

< 調査結果の概要 >

- ラーバの出現数は、県北部では少なく、県南部では極めて少ない。
- 唐丹湾の水深 10m 層の水温は 8.8℃ と、例年並。
- 付着盛期はまだ先。採苗器を投入する場合は、複数回に分けて行ってください。

< 陸奥湾の状況 (5 月 12 日発行青森県採苗速報) >

- ラーバの出現数は全湾平均で 1,919 個/m³ と、前回より増加。
- 試験採苗器の付着稚貝数は 0~29 個/袋 (4~6 日間)。
- 西湾の一部地区で、一回目の採苗器投入指示。

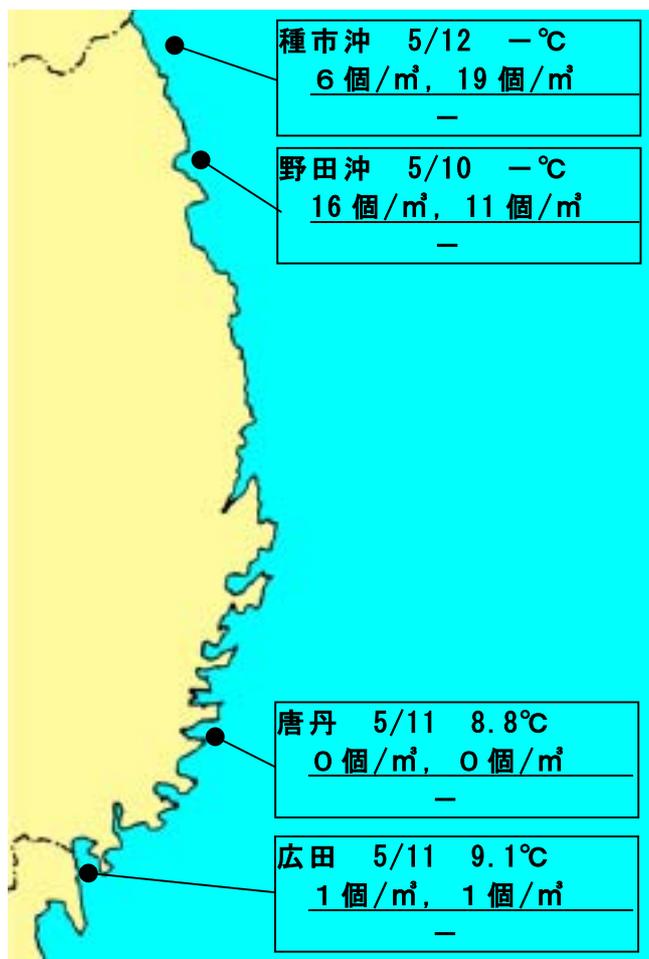


図 1 各定点の調査結果

調査点	調査日	10m層水温
		ラーバ出現数 (200μ未満、200μ以上)
		試験採苗器垂下期間
		付着稚貝数

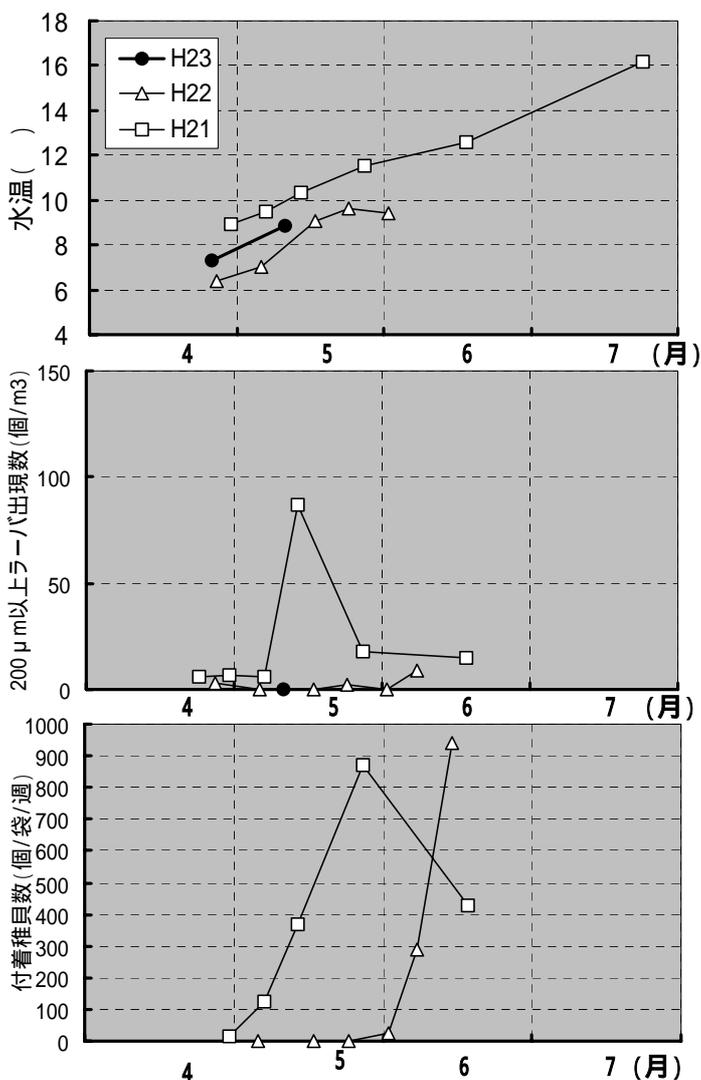


図 2 唐丹湾における水深 10m 層水温とラーバ・付着稚貝の出現状況

次報は、5 月 20 日に発行する予定です。